

わかやまこどもエコチャレンジ 活動レポート

宮小 学校 5 年

名前 織田 心海

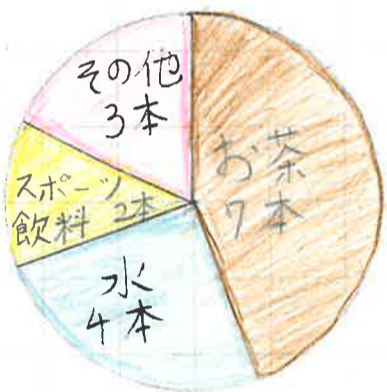
◇活動の内容やわかったこと・感想、写真やイラスト（自由記入）

今日からできる!! 私のエコチャレンジ 近所に
 ~ペットボトル回収機を見つけた!~

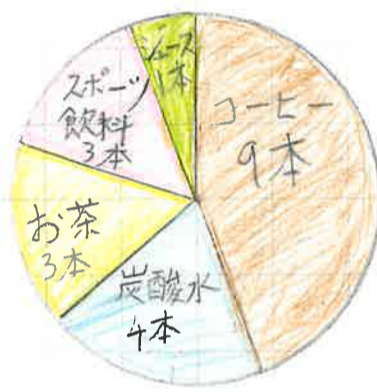
母はいつも和歌山市の分別収集の日近くの決まった場所に出すが、夏休み中に出しおすれて困っていた。まずわか家のペットボトルのゴミ袋を見て「そんなに出るのか?」と思った。



（わか家で 7月13日～8月13日の1ヶ月間で出たペットボトルの量） 重さ 965g
 500ml～600mlのペットボトル 900ml～2Lのペットボトル



合計16本



合計20本

◀減らすために▶

- 500ml～600mlのペットボトルのお茶はもう少し減らせる。せせなら、家族みんなで水とうでお茶を特に出るか、足りないので買っている。多めに持っていけばいいと思う。
- 父と母はよくコーヒーを飲むので、「水出しコーヒーを作ると減らせる」と母が言っていた。

でも夏はどうしても増えるので、企業として回収している所がないか、調べてみることにした。

和歌山市のセブン-イレブン38店舗で2023年7月21日にペットボトル回収機が新たに設置されたことを知った。母に言うと、「知らなかった!」とびっくりしていたので見に行ってみることにした。

〈セブン-イレブン〉

- 和歌山津秦店
- 和歌山太田店
- JR和歌山駅東口店
- 和歌山黒田店
- 和歌山出水店

近所の5店舗中、4店舗に設置してあった。早速津秦店の店員さんに、回収機の写真を撮っても良いか確認し利用してみることにした。

感想

● キャップとラベルを取って洗い、自転車で私も持って行けるので手軽にエコチャレンジができると思った。

- 一本ずつ入れていくのだから、入れる度に、つがしている音がして、おもしろかった。
- ナノカードがあるなら、5本につきポイント入るのもうれしい。



まとめ

エコに取り組まないと生活を続けられ、地球は海だけになってしまうとTVで見た。
 ゴミをやす → 二酸化炭素の排出 → 温室効果ガスが増え過ぎる → 温暖化 → 氷河が溶けたり海水の体積が増える → 大陸が海に沈む
 つまりゴミを増やすなら、住むところなくなり宇宙でベストポジションである地球を出ていかなければならぬ。
 それで企業も努力しているのだから、今と未来のために私もゴミを減らし、分別してエコチャレンジし続けたい。